



元気に泳げかつおのぼり

～枕崎小学校児童が市役所前にかつおのぼりを掲揚

枕崎の水産業の発展と5月4・5日開催のかつおまつりを盛り上げようと4月24日、市役所前に親かつおや子かつお、豆かつおの合わせて30匹を掲揚しました。

掲揚には、枕崎小学校の1年3組28人が参加。この日はあいにくの雨模様となりましたが、児童たちは雨にも負けず、のぼりのついたロープを力いっぱい引っ張って、元気にかつおを掲げていました。

大海原を元気に泳ぐカツオのように、健やかに育ててください。



お茶作りの大変さ、少し学びました

～別府中学校全校生徒が茶摘み

別府中学校の全校生徒88人が4月19日、野菜茶業研究所の茶畑で、手摘みによる茶摘み体験しました。

茶葉の摘み方について同所の根角厚司さんから、「皆さんが丁寧に摘むかどうかで味が違って来る。昨年に続き、良いお茶ができるように頑張ってください」と指導を受けた生徒たちは、暖かい日差しの中、汗をぬぐいながら「一芯三葉」の要領で茶葉を摘み取っていました。

3年生の山崎亜美さんは「疲れるけど、自分で摘み取ったお茶を飲むのがすごく楽しみ。家族にも飲ませてあげたい」と話していました。

先生たちの思い出にと丹精込めて

～桜山中PTAが『鹿豚豚』のベーコン・ソーセージ作り

桜山中学校PTA（瀬戸口司会長）役員の方々が3月21日、妙見センターで地元の黒豚を使ったベーコンとウインナー作りを行いました。これは、地元の食材を使った料理で転出する先生方を送りたいと、同校PTAが黒豚農家の山口順郎さんの協力を得て行われたものです。

参加者たちは、注射器を使って塩分濃度を調整したり、桜の木のチップでのくん製作業など、悪戦苦闘しながらもおいしいベーコンとソーセージを完成させていました。

出来上がったベーコンは3月24日の送別会に出され、転出される11名の先生方の、桜山の思い出として胃袋に納まりました。



ピカピカの一年生たちが元気に入学

～市内小学校で入学式

市内小学校の入学式が4月6日に行われ、真新しい制服を身に着け期待に夢を膨らませた新一年生たちが、初めて小学校の門をくぐりました。

このうち枕崎小学校で行われた入学式では、児童代表の6年・宮下彩さんが、「みんなで一生懸命勉強したり、楽しく遊んだりしましょう」と歓迎のあいさつ。新一年生たちは、「ありがとうございます」と元気よく返事をしていました。

今年の新一年生は、市内全体で197人。皆さんが、素晴らしい6年間を過ごせますように、応援しています。



戦没者の冥福を祈り、平和への誓いを新たに

～平和祈念展望台「第二艦隊追悼式」

平和祈念展望台奉賛会（畠野宏之会長）主催による、戦艦大和を旗艦とする第二艦隊の追悼式が4月7日、火之神公園内の平和祈念展望台で行われました。

式には、全国から生存者・遺族65人をはじめ、計360人が参列。それぞれが戦没者への思いを胸に、献花を行い冥福を祈りました。また、鹿児島オヘア協会の巻木春男さんによる「千の風になって」の独唱も行われ、私たちを見守る戦没者の魂に思いを寄せました。

第二艦隊は、沖縄決戦に向かう途中、猛攻に遭い3,700人あまりが亡くなっており、こうした悲劇を繰り返さないよう、恒久平和を誓う追悼式となりました。



桜の下で「わごなっどー」

～「簡単筋トレ」自主講座の合同講座が瀬戸公園で

「ねっかいでわごなっどー」を合言葉に、市内の5公民館で行われている「簡単筋トレ」自主講座の合同講座が4月11日、瀬戸公園で開催され、健康づくりに頑張っている100名あまりが参加しました。

この日は、おなじみの「ちゃんサネ」さんによる枕崎弁ソングを楽しんだ後、講座生による三味線と太鼓の生演奏でのおはら節、ハンヤ節などを踊り、大いに盛り上がりました。普段から健康づくりに取り組んでいる方々だけあって元気いっぱいの講座となりました。



献血へのご協力、ありがとうございます

～第23回ハート献血

枕崎青年会議所主催による第23回ハート献血・骨髄バンク登録が4月13日、市内5カ所の会場で行われました。

このうちタイヨー枕崎店前では、下校途中の高校生や買い物客など、たくさんの方が献血を行っていました。中には、TBSテレビの番組「SASUKE」でおなじみの、第28金比羅丸船長・長野誠さん（写真右から4番目）の姿もみられ、「買い物に来たら献血会場があったので」と血液を提供していました。

医療現場で使われる血液は、皆さんからの献血によって支えられています。これからもご協力をお願いします。



きれいな火之神公園で観光客を歓迎しよう

～女性グループらが火之神公園を清掃

まくらざきハーモニーネットワーク委員会（上釜いほ会長）による火之神公園一帯の清掃ボランティアが、3月17日に行われました。参加したのは、同委員会の会員や市民、市職員など約50人。空き缶やペットボトル、弁当の容器など軽トラック2台分のゴミを拾い、また、約40本のあじさいの追肥作業を行いました。

この取り組みは、同委員会が「きれいなまちづくり」の一環として、きれいな公園で多くの観光客を歓迎しようとして始められ、今回で6回目の作業となります。